昨年事經前は大体九十圓で

の河川の路件 が飛(長城を)をでが、水穏より撤河橋(長城を

りである りである

「就を持って来い、酸るんだ。」ではを持って来い、酸るんだ。

語るような響がっ

である。 でよし、一般のてやる! である。

音を

橋間の諸資料

一様がないちゃないか――起き で大きの優土が、そのざまぢゃっ

一今なでれ、

ぐつてく

男が突つかくつて行つた。

新京金融經濟狀况

朝鮮銀行新京支店調查——

三等品正一分七九八八 四等品並板三八八 へる でる

甘く見ると承知し

電子の変形は一番になった。 「きつと歌でれ」

『ない、原動の形だって!』 『ない、どうした』。 「ない、どうした」。

おとなしくしよう

一手に出た。 からに 遠法に 暮れた。 入口の

をでいます。 一流管つて見る

られて、今更、おとなしく。 り

てくれる

が、何處でか以前に確かに見た なのある別だ、と思つた。が、

けざまに叩きつけた。

見てるた

かる出場を、

自科威士が日が、猛然に

の。ないとつは

材入荷数量(単位キロ)

組石石灰石(一坪) - 15、00 割栗石右同 コニ・00 割栗石右同 コニ・00 付人 (本) 15、00 に 15、

100 (100 にあり焼剤にして相場は弱合みにののにあり焼丸は過酸水物によるは100 にあり焼丸は過酸水物によるは100 にあり焼丸は過酸水物によるは100 にあり焼丸は過酸水物によるが100 降温率荷馬車不足等に、を持し破碎石水、を持し破碎石水、

考し本年廣収穫二割

一、ハルビン農事試験場の新世中の ここ、 大地での できまれる として 経理部に 提

総出城農事試験場の新

【大連國通】滿鐵地方部十年 豫算實現に大童

の減退により現在危機 多統制斷行 を面的外國質

大敗修な要する

大連農事、東亞勘

七、運 賃 の 総に原储され軍需品のみ取扱 での整が非常に甚しい、一艘 をの差が非常に甚しい、一艘 での整が非常に甚しい、一艘 をの差が非常に甚しい、一艘 での船が航行可能規間八ヶ月中 での船が航行可能規間八ヶ月中

業合併協議

南京政府に實付ける

(木)日

料度 定本 会告 值低 持 管 完一 五 銀行所 新京日日新聞社 新京日日新聞社 ・ 世級川川川東の川川〇〇 水越內之介 東忠

最後の切れ

ホ深大柳 下 林 双師を発子

女八人母激時代自己

本年度棉花 穫豫想

満州柏花の前途樂録 ,良好

營口入港者減少

港の彼女達=

橙図のが中

3

をにある農物語電景ではかえる。つれかまの情報を である。 のででは、一つたので開来率天會にあげる。 は、加の傾向を示しこれ等商品は、の設立をなすべく率天金融組の は、加の傾向を示しこれ等商品は、の設立をなすべく率天金融組の は、加の傾向を示しこれ等商品は、の設立をなすべく率天金融組の は、加の傾向を示しこれ等商品は、の設立を取回に互り協議の結び。 が、一方ので開来率天會認所では、 が、一方ので開来率天會認所では、 は、加の傾向を示しこれ等商品は、る、右實現の曉は錦州自体の、 は、加の傾向を示しこれ等商品は、る、右實現の曉は錦州自体の、 は、加の傾向を示しこれ等商品は、る、右實現の曉は錦州自体の、 は、加の傾向を示しこれ等商品は、る、右實現の曉は錦州自体の、 が、方言はなる。 が、方言はを、 が、方言はを、 が、方言はを、 が、方言はを、 が、方言はを、 のため多大の貢献をなするの。 が、方言はを、 のため多大の貢献をなするの。 のためる大の貢献をなずるの。 のためる大の貢献をなする。 のためる大の貢献をなずるの。 のためる大の貢献をなずる。 のためるたが、ため、 のためるたが、 のためるたが、 のためるたが、 のためるため、 のためるたが、 のため、 の

朝鮮人勢働組合 製作人勢働組合 登立計畫 学は年々増加するが木年は特に強増してゐるので、朝鮮人勢働組合を組織が 【雪口國通」八月中の營口入 港船は百八隻、上陸人員は一 第二千三百州名で出港船は百 サ隻、乘客八千七百州四名で あるが上陸人員一萬二千三百 州名は例年より約三側を示し てゐるが、之は苦力天國取締 が影響してゐるものと云はれ てゐる

「よし、木口殿三郎だな。職業を

大見得を切って啖っ

れは生物

なんだ

たせて、突然紫像楽ひをした。

およぞ、燃発は倒だつけな。 教物は野の魔をこづいた。 でんじょ 江口とさつきは雪のたいた。

しれえぞ、といつて

三甲雄一岁

有護婦附添婦

話三七五四番

目六段五七〇五巻

天下の関土なんて

し殴れ、殴れ、さあ

大下の國土を殿

は、【登日國刊】 登日に移住する 特に激増してゐるので、朝鮮 人勢働者を一丸とするが未年は 近く新設法定の精洲所三個所 の勢働者を一丸とする勢働組 合が設立される事となつたが により計選を進められてゐる。 るものである、新法令の項目 は次の如くである 一、商品取引令 一、原料品統制局整置令 一、原料品統制局整置令 一、原料品統制局整置令 一、原料品統制局整置令 一、原料品統制局整置令 一、原料品統制局整置令 工業、農業等各部門が添く二 上海に入れることが出死施工会 な知期内に必要の外関通貨を では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変 では新制度により大規模の変

專門

わざとらしかつた。

さが、危ふく看守を

を旨く捌めなかつた

値は浪えだ

堂腦醫院

米飛機製作會配が

優秀機廿二臺南京政府へ

性能は現米國軍用機を凌く

長、向坊東亜御渠社長の説明業の合同問題につき谷川管理



1

年男女諸君!! 全國學生 **太**競_

電話三〇四七番

.

0

(郵便局節) 高價買

電話三三四一番(呼出) 析尾新聞 東大阪) 朝日新聞 朝京) 朝日新聞

茶と茶道具の みどり茶園へ



るなら既つてくれ るかだ」 ら、おとな ら、図土な からなけ 嘘る 骨質 画冷白に いさ

簡易宿泊所 十二体を家を同じ

城內東四馬路十八

土地、家屋、賃貸借 等買、周旋紹介、公認 新京土地建物會社 新京土地建物會社

男女員多數御一根次第 東二條通り橋南渡る左 東二條通り橋南渡る左 至急御伺致します

中書 歴 信 智紹タイプライター發質元 管習タイプライター發質元 管屋 商會 支店 で屋 商會 支店 沼タイプライター 亲

> 殿 30

負にの名物桃太郎食堂の豚饅頭を始めましたからどうぞ御贔暑い間は一時休ませて頂いて居ましたが本日からお待食 遠近共出前迅速 古 野

電話三七八〇番

這一言 一個人教授及技術者 一個人教授及技術者 9角 姓名在社 強名在社 始めま 東京気かとはい した 合待内 店本登錄 一个町明神込助

令二十八災。Ent電五六六九番赤澤之

創業事務所 題話

の二番の一番に対して

場 面會時間 施家者資格一、相當ノ貴力ヲ有スル人格者タル本 應募者資格 募集人員 相互組織二依ルタクシー營業創業二就キ運轉手ヲ募集ス 轉 F 五 募 集 り通標本日

ダイヤ街老松町丁字屋東入 年前十時ヨリ午後五時マデ

文 · 成 滿人三十三歲日 卒業會社員翻譯等經驗有 些名在社 姓名在社

職

株に 旦り 紛糾を重ねた 在満機構の改 を欄に折備の極過並に結果を説明し承認を求め故に 月 し、更に河田輸長は午後六時外相官邸に廣田外相を訪問 し、更に河田輸長は午後六時外相官邸に廣田外相を訪問 橋本陸軍 次官との最後 育相官邸に於る河田翰長、金森法制局長官、《東京國通》在鴻機闘の改革問題に關して十二日午後の 千十四日の 定例閣議に諮り 正式に决革問題も 完全に意見の一致 を見たの に依つて漸く意見の **輸長並に金森長官は同日午後五時岡田首相と會見し** 致を見たので、 の事務的折衝

機関の改革に要する經費に開しては、第一強を主張してゐるに對し、財政主管大臣たる藤井蔵相は在滿主張してゐるに對し、財政主管大臣たる藤井蔵相は在滿生張してゐるに對し、財政主管大臣たる藤井蔵相は在滿生張して 言明して居り、且つ愈々實現するとし備金支出を 絶對に拒否する 旨を屢々 實施に至る迄には 尙幾多の難關が 横情が伏在してゐるので、今回の改革案 ても人選 其の他に種々の困難 なる事 はつて居るものと観測されてゐる 實施に至る迄には 尙幾多の難開が

本語であるを憂康する エ山納骨堂前にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を の服費は秋色夕陽にはゆる職様だが陸相宛でその意見を かっている。 相似を確保せんと

陸軍側を納得 鎖ります我が忠勇義烈なる 官署員一同誰んで白玉山に 官署員一同誰んで白玉山に

時期は未だ早い

10

自重して賞ひ

旅順の官邸で菱刈大將語る

西尾多謀長

けふ東京發

實施までに尚難關 廳を中心に旅順グラウンドにに昭和公園に、新市街は陽東 至るや舊市街は民政署を中心一千名の辭表を取纏め午後にり在旅順關東廳に於て應員約 版順では十二日午前十一時よ

に邁進す

その 資本 で拓務 東藤員は

し立て白玉山へ 二萬数千の英貴に貴く と事こムに到れる状況と離址 の決心を語つて一分間の歌 近り冷潤をあふって頻繁 変に登集別で 変に登集別で を行ひ、 演士立つて

その後の

とてこれが成否は實に帝國の對演政策最高至大なるものに 対演政策最高至大なるものに

的に折務案を支持したとの 長旗を押し立て白

旅順でも反對氣勢

を振ひ九時過

省案を絶り

一個の制度を楽するの んとす

在合強し又は分前の

要智に数でも教等組員の意念 を付度し順大なる決意を認し 新らるとものと固く信ぎるも のなり、吾人戦を察じ行数の 大佐に當る身、寸悪も私のる るなし、たぶ現地にありて暗 るなし、たぶ現地にありて暗 るなし、たぶ現地にありて暗

本員の河田 警託官長新漢案排 等無動に呼吸し、安東等線署 等に対三日午前四時州 分より では十三日午前四時州 分より では十三日午前四時州 分より を主張し最後の手段として称 を主張し最後の手段として称

11000000

an Kata

本が記者は直接木人未製あれ 市内に確慎なる保護人を受する

新京百貨店吳服部

三二月月製 → 大新 三月月製 三二日の 三月月製 三二日の

クンラ

基工机保酒品製革東關天率 取 造 製

期間胞の等しく支持するに入の挑脱するに変けずる集 調百年の計を挑雇す

| 真も辭表提出 在東京關東廳 【東京関通】在京中の開東艦

時から新京署會議鑑に集合し

一主土十九入袋 月月月月月月 限限限限級 本大

意見交換 經過を報告

情報を持ちより經過報告意経官並に離員大會後におけ

新京市况

告

休 塩

成行は注目されてゐる その日

料を重ね中央部意見一致在補機構改革問題。月余の粉 生活権に關はるとはいへ感心姿類争議にも似たこの所作、 押し立て市中を練り歩き示威旅順開東應お滕元では長銭を

● 大連金鈔票 中三日服

▲上海日本向 東 上海倫敦向 1000年 100

孔 子祭につき

東洋拓殖獸新京支店 朝鮮銀行新京支店 潮鮮銀行新京支店 滿洲中央銀行新京支店 新洲中央銀行新京支店 新洲中央銀行新京支店

建築材料

引越荷物 運

一個人では大体左の如き越管に 大個人で、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたので、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたので、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたので、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたので、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたので、十三日中に外務省 を関する新安協家を提示されたのが、外務省

て新安協案を異議なく承認

ひ身分に関しては政府 権大使に闘する命令系

解に基く慰ありとして右諸監 設をなし、林陸相の要求は誤 でできれ陸相の要求は誤

一、全権大使の奏幣権の時局 たりとしても奏請の際には ありとしても奏請の際には ありとしても奏請の際には

更することは出来以が實際 して文官親任とする勘を變 して文官親任とする勘を變

拓務省

武官衆征との明記は不可能

(東京関連) 版田外相は十二

肥官長、金森法制

を新設し武官となすにも反 統一問題に騙し對梁提出の方なし、また對滴事務局次長 なほ外務省は在滿警察機構のしめ得ることとなすに異議 對せず

針であつたが十二日首脳都協 した

河田翰長が説明の

ころがこれから祈務書局の はない、私個人の考へでは はない、私個人の考へでは はない、私個人の考へでは はない、私個人の考へでは

日を駆する問題だから今腹切る等は早まつた考へである、他の中は思ふ様に行かない、行かないからといって設を切つてるた日にはたったのは、今度の様な問題は

るので在満機構改革に関する 一二日午後二時中河田輸長を訪 一二日午前九時離任す

なかれ

五谷里香至古巴

実験、この心を永久に忘れる事變後銃後の献金二千萬圓を

質ひたい

政府の撤商を詳細聴取し

京高女が持つ最前線誇りの一高女生近く賞包射撃演習、新

政府案の趣旨

全權大使の奏請權の歸屬等

新妥協案に對

外務省は反對せず

丸新運送店 電 話 ニハー

Ξ 六

t 套 トラツクの御用

11

關東廳員の運動を 軍部、滿洲國、 一般はごう見る

原則とし武官を以て兼任せ要格に関し文官たることを する行政事務總長の身分

總裁及ひ全権大使に隷

照に基く励ありとして右諸監 につき充分説明を行ふならば 陸軍側も政府案の越旨を認め は午后一時橋本次官を官邸に

るも官制上より全権大使を 親として協定するは可能な で、首相、外相、陸相間に内

充分意見を主張し得るもの故睦相としても開議に於て

上より富分武官を就任せし

手たる決意を示すが如きのだから何も宣言決議で

により全く其の主張を蹂躙さ

談を開催し政府試案を再接討れた死務省は十二日首職者會

延順天雨(日)日三十月九(日)日六十月九日催開(祭)日四十(月)日七十

部 樂 俱 馬 賽 京 新 機能 六 0 至 至 三 三 二 所 務 事 新 電 香 七 0 三 至 場 馬 奏

装を と

秋祭奉祝舞踏會

首相の

再考を促さん

反對

二第季秋

生活に立脚するのが 根本的間違ひ

日本人が余りに興奮するな 關東軍側の意嚮

軍としては あつた、これに對する關東軍 を拓務案絶對支持を決議、異 管な決意を明示するところが を表表を明示するところが

的見地から知何なる機構があるのであつて、要は関い 公正妥當である 主張は

中に身を投じたため峰火は今 するに中には極端な論をなす地の脳東應關係職員が突加渦 國日系大官方面の意向を總合在端行政機構の改革問題は現 にあるが問問題に對する端洲 醜悪な内紛は 日も早く解決せよ 日系満洲國大官の綜合意見

55、日満郷便條約が締結 はない、現地において満洲 国の提前で在浦日本官吏が かゝる問題に對して福端な る契書的態度に出ることは を表して、現地において 高別 関されるやうな事はないだ 別されるやうな事はないだ

軍部側では酒呑み友適に先 運側の態度について

と語つてゐる。 る悪影響も亦かなり大 る官更の等しく心外に る日来官吏は勿論海外に

・ と楽りに容喙すべきでなく
かいる問題に對 きはめて沈默語風の態度

るがら命令系統が何れにな つて定められてゐるのであ の根本叢は畏くも勅語によ 分會長談四戶鄉軍

高ことは満洲國に職を塞す が新聞などに大書報導され が新聞などに大書報導され 二日午後五時行はれた在新京 川東竈全職員の祈務祭支持の 川東竈全職員の祈務祭支持の は新京各方面に早くも大きな波紋を投げてゐるが、右 決論は新京各 さな被紋を投げ につき四戸在 長は語る 四 の結果政府安協案は全く拓務 「本へ以、あくまで初志の更機に に正々堂々努力するとの意見 に正々堂々努力するとの意見 に正々堂々努力するとの意見 に正々堂々努力するとの意見 に正々堂々努力するとの意見 に一致し、十三日拓相官邸に を持続部會職で坪上大官はじめ を的決重を包含する整理架を をの不合理性を確述し、而も最

拓務改組案

本昨日日

政府部内に擡頭ー

▲ 大連煙合向 阪神日米為替 交替

はれるから事としては影觀とにはなるまい、機構問題

在危惧されてゐるやうなこ

的になるのであるから現

体が不都合なら一 が不都合なら一 がが不都合なら一 がが不都合ならー 、 しては岡田首相は豊大の言助 によつて意奮つて関節になら によつて意奮つて関節になら

家具建具窓棚 焚事場媛房 左實大工苦力學工 越其他 園風呂 宅模樣 **** **塗設修新** 話電 速叮嚀を御用命ニ應ジ ハ何デモ大小二拘ラズ迅 日常御住居ニ關スル

~三七〇五番 三七〇四番

人和洋行

屋開設

仕事

7

ル

キヤピタルダンスホー

五日は新京神社林祭につき奉祀のため午後七時よりメンサーー同揃ひの仮を祝舞踏會を催し左の通り余興を御覧に入れますから何卒御来場下とい、 鹿兒 島才 ハラ 節

運使、神臓、参列員一同を破所にて御幣物、神饌、供

大学型る開屋、献饌、樂止

三十五分 本第十九列車(新京午後四時八 外發、孟家屯午後四時二十 四分發、南新京午後四時三 十分證、新京着午後四時三 十五分

旱害豫想外に激甚

一億圓を突破

S

子祭

農林省調査の九州四國の損害

店組合の方ではカフェーで親んださうである。すると飲食

建國以來の盛况!

市路爽

げて新京に到着する おはいづれる五分間づゝ繰上

板の間稼ぎに

ハ感の勝関

高九千町 歩に達する有様である。 高九千町 歩に達する有様である。

そ丼なんか出す家があるが、

た個限といふものがある

御主催により郷國務無理

お代のもとに十三日午前七時

要人の参拜相次ぐ

小林利平は死刑

ようこそ御雨

日満要人の盛大な出迎を受け

日着京

ものだ、しかしながら関係 の手段として居るのは勿論 の手段として居るのは勿論 が、それよりもこれはツ が、それよりもこれはツ が、それよりもこれはツ

濟調査圏を没

だ、英國等にしても今度經 望にも抱らず、それ以前の

認後の米ソ質

気はソ聯の類

され、九時式を終つたが政府 が孔子祭の復復に力をそへい でゐる折柄とて政府の要人は 別論その他一般の参拜も多数

大迫倘道大將

きのふ逝去

追に大和ホテルへ

大静職祭典開始の旨を使に大阪内階下所定に着席

つてしまつたらしい、お互に ないから、話は有耶無耶に終 る開扉・献饌、樂止むる撤饌、閉扉、樂止むる撤饌、閉扉、樂止む

樂起

蔵場へ参集

列車の發着時刻一部改正

況が

九月十四日午後六時一同(所要時間約四十分)

保差使以下神職刑務所より (所要時間約五十分)

参進鳥居内にて一同御幣物

供達使を出迎ふ

ってゐるが當日は神社境內

の宵宮祭

暦に射添はれて内地へ 産業 で奉天衛戍病院の逮藤一等軍 で奉天衛戍病院の逮藤一等軍

南嶺淨水地で

張つた

元成披露宴を

附市内錦町錦ピル主

級した八休の遺骨と3もに内 骨は率天で十三日朝新京を出

連製氷社長佐藤で

至鹹氏は十二

に市内新聞

日午後七時扇 芳京 日本後七時扇 芳京

1

90

後三時二十分齎

列案内狀を出

各方面への

角目だつて事ふこ

完誠氏

披露宴

新京神社秋季大祭にいよいよ 毎町内ともそれぞれ準備に怠 りない、率納の催しものは例 を通り相撲、撃劍、弓術、生 のはが、本納の催しものは例 大神廳を神輿に移し奉る一、神輿出御、祝嗣を奏す 本年は 神輿出御祭

一、河神與前に参列 後の御行列御物等を辨備待此の前に御神行係に於て前 ち率る 御旅所祭

ス大第は左の通りである

人々で本年は一層の賑ひを

退場、直會 一、十五日午後十時一同参列 一、十五日午後十時一同参列

約午後四時半遺御

場、直會 **脱嗣奏上、一同拜禮退**

還、御祭 に喰はぬ風を装ふてゐたもの 林憩約三十分 を窃取し、その堪で蕎麦へ何 を窃取し、その堪で蕎麦へ何 層賑ほう

て藤大に大會を終へた全國旅十二日新京高等女學校におい 狀况視察

請をなし八時三十分から南嶺 十三日午前八時新京神社に参

満鐵婦人の

旅館組合員一行 國都建設

では聯合艦隊大連入港を機會

は「日子前が時五十分数列車で淋 四日午後二時現場に於て地鎮 ・選「日」りない。 「は十三」、 築造工事を命ぜられたので十 局から南嶺刀家山澤水場各地 田中組田中廣吉氏は■邪建設

大連見學 二十二日出發

庭球

あ

す主將會議

行せしめ、禁物の統一、計量と大統入販賣一切の業務を代金を持入販賣一切の業務を代金、特定會社をして新側の度

組合せ其他を決定

て本年五月一日満洲計器股份

正確、價格の低廉なるよ

▲二十四日·朝食後自由行動 艦舞觀)社員宿泊所一泊 社、大連醫院、試驗所、軍▲二十三日終日見學(滿鎖本 午後三時大連驛前集合、

事となった

飲食店の縄張り争び

飲食店で洋酒、洋食を賣るな

じやカフェーで丼を賣るな

サテ軍配はごう?

事變三周年に 二千萬突破 銃後の熱誠

國際無電

表南洋ミ

十六 二小ら開始

0

間金五百七十萬鵬、樹間袋的 一千萬圓、飛行機獻約數百十 九臺約八百萬圓之を合すると 二千萬圓を突破し、日露驗爭 常時の約十倍に達し國民の熟

及新制器物(尺斤法)の製作は正式に日本器物(尺貫法) 場を設置し事ら内部整備を了 煮大使命に向つて邁進すべく販賣並に修繕の薬を開始し、 東州及硝鐵附屬地に於る底 有限公司を設立、間公司は

率々しくスタートを切つた 遷安の虐殺事件 朝鮮人協議

つたが、十二日午後五時から、 行を極めて重大観し

の代表者多数出席の管である

一何卒倍舊の御愛顧を伏して

御願申上ます

明朗なるサービスを以て率仕いたしま

数に更生一切の改善を加へると共に東

亦厚く御禮申上げます

京、中京、大阪より多數美人が参り崎新

Ħ

B 話

大使館側よりは守屋参事官、 大橋次長、岩佐縣兵司令官、 大橋次長、岩佐縣兵司令官、 大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、岩佐縣兵司令官、 に大橋次長、

・降り立つた開大便はにこやか な顔で窓貫班のフラッシュの 中に入り直ちにヤマトホテル に於る大使舘貫との曾食に向 つた(窓貫は右から出迎えの

とは日本に任せるのが實情とはないやうだ、極東のと構剤圏を景認等の積極的意

で行けるかどうか疑問だ 本預藤大使 アメリカは我々が考へるや アスリカは我々が考へるや

た佐藤、青藤

へを持つてるのじやない

宗を主催のテ

の建理主催の晩

なきを得東方に主力を注いなきを得東方に主力を注い

一成立したとして云は

くその成長をはんての世界と

七等を以て特遇せられる

米國記者團一行

滯京中日程

在三十

一立場

木振の五氏は十二日附高等官制西川正郎、田所和夫、蔡京高等女學校教諭森下直記、鈴京

五教諭高等官に

極東の事は

日本に任せろ」

一歩調一から出て承録

は門戸開放機會均等の頭め 動向に對しては安心を覺え で居る、將來の問題として

兩大使車中談=

/ フ氏個人の外変手腕の

本十四日午前間福建設状況製 本十四日午前間福建設状況製 茶 正午ハルビンへ(飛機で) 本十五日ハルビンへ(飛機で) 本十五日ハルビンへ(飛機で) 本十五日ハルビンへ(飛行機にて) 本十去毎日天より都来へ にて)

と継続の中に安へて左の如く

二日午後四時逝去した、享年られてゐた大迫尙道大將は十 て日清、日露の南職役に勇名八十一、同大將は砲権家とし

階

引

受

「被告小林利平は死刑求刑さ【東京嗣通】第二バラバラ事

新京東二條通十一番地

カフヱー

電話 階下三五三〇番

| 女子日|| 自然海汰か行は なつて気で酒の味のう 合同 同 行 同

軽波があると思ふのは回窓ひれてゆき、飲ませたり食はせ 部大臣主他晩餐會(ヤマト 希望あらば謁見方手配のこれ日午前、自由行動へ一行

△開午後三時三十分、藥中央 銀行總裁主催茶會(總裁耶)

秋季運動會の費用とし

|用として金一

審議會

爵位剝奪處分か

土方伯私行

催晩餐館(大使官邸)へ 滿洲計器公司

態来の度量衡を打破す よる複雑煩瑕極り

景氣になると些細なことでも 別つて知らぬふりで過すが不 のる無理をしてもまアまアと

(東京國通)入野中の土方伯 の私行に闘する宗秩寮の審議 付されるので多分爵位を剝奪

●客月不慮失火の際は皆様より格別の御 の爾來松浦組に委囑して更新改築中の處 世話様に預り難有御禮申上ます 援助とに因り最短時日を以て從前に勝 同組の熱誠なる努力と皆樣絕大なる御 る優雅高尙なるホールが出來ました是



その間一年製命に仕事をして、お

近の行用語に合うい形態であ

油

といふわけぢやねん、

活州大

能は八朝お前が気活したと同

と思ふんだが、どうだらう?」

そりや何よりですともさ。

さんがその気になって下

もどんなに嬉しいか知れな

かけに、一心能めた刀を打つて、れなかつたが、丁便からいふきつれなかったが、丁便からいふきつ

「質は傾くつ考へたんだか。

は心にその先生に選上たらどう

景は

行友李風晗 位銀平他二氏實行友李風 門作

援助多大なり

れから古賀先生のお屋敷へ行つて

美術看板

日と辛と丑が与 と 諸事慎重なれば

ンキ

annismmannin

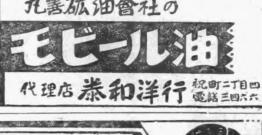
東兵衛は艦隊に面を晴れがま

高桑義生

日本でごうと云はれる方のお屋料

【今日から館は仕事をはじめる

●九紫の人







市内 運搬は一直扱の運搬は一

電話三八七八番~!!

新京代理店

和洋行

郡 西

取扱懇切の保験は信用厚く

土工用具

小野田セメント

プラ気金料

(京及宗坂) (京太坂) (京太) (京太坂) (京太坂) (京太坂) (京太) (京太坂) (京太坂) (京太坂) (京太坂) (京太坂) (京

新京入船町四丁目(東三條種

で、所の何用意!! おようからお早い内に御自由に御撰響を 新京三笠町三、十一 新京三笠町三、十一 新京三笠町三、十一 大一バ、婦人コート 新京三笠町三、十一

電話五三一三

泌尿生殖器科

土地家屋賣知



日間、北澤ツ版外

却

電吉ス

Ŧi. 三五

三丁

番 目

113

7

に有り

及日掛地致》下及日掛地致》下不

機り超

械一最

設一新

ホームラン洗染工

新京東五條通十

奉

電五三七九番

我们只要我们可以有的现代。这个人的对处是不是的自然重要的自己可以是这么说,这么可以自己的对象,就是是不仅是有这种是这种是是是一个人们的重要的,我们是要的对象。 1997年,我们是是是不是这种可以是对人的对象,我们是是是是这种的,我们可以是是这种的人们也是是是是这种的,我们也是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是

自然的感染的,我们就是这个人的,我们就是我们的自己的,我们的自己的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是我们的,我们也是不是一个人的, 我们就是我们就是我们的,我们也是我们的,我们就是我们的是我们的这个女子,我们就是这个人的,我们就是一个人的,我们就是我们的,我们也是我们的,我们也是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是这些人的,我们就是一个人的,我

掛付を致シマス

金融月城販賣金融月城販賣

商品擔

外職內

交工地

增招優

員聘秀

四

洗

▼洗張染物の

川命は

A

7

IJ

ニング

店保貸付高價買入

(倉庫完備)

なまくら武士の腰に売されるより

一、ははい

いついい



油

油

降泰公司商事 新京吉野町一丁目二番地

油

建築用油

ス

話

四

六

御好評で御座います要 に召め ふいながしまっと するにうまい! したやうで御座 も皆様のお氣 ます要 と云い



藥

来が採擇されぬな を満機構改革問題 を満機構改革問題

提出すると共に最悪の場合を考慮し、同日午後までに高山署長場合はこぞつて職を賭すことにし誓文を作製し全署員連名で高時から同署樓上に集合重ねて拓務案絕對支持の決議をなし、同窓につき在新京閥東廳員並に新京署警察官大會は旣報の如く激題につき在新京閥東廳員並に新京署警察官大會は旣報の如く激

長の手元に全員の辭表が提出された模様である山署長の手元に提出すると共に最悪の場合を考慮し、

H

吉川高館 板木 十甲板

高は三百三、四十萬石だらう高は三百三、四十萬石で端境期まで出入りは砂い見込み故民間米の持越

藤、佐藤兩大使 謁見 | 東京國道] 健康を害し殺て 対性の後任は現トルコ大使 が意を表明してゐた永亦ドイ ソ聯傀儡

皇帝に

誓文を作成辭表を署長に託す

縺れる機構改革

拓務案支持决

十時半林出駐満大使館書記官藤、齋藤兩大使は十三日午前 の案内で宮廷府に参内、皇帝 を操って

獨大使後任

情報に依ればソ野勢力の新監査というの 省に於る仲張は盛世才を操縦 あるが、ソ聯勢力の確立英勢 めるが、ソ聯勢力の確立英勢 の震の如く動かざる新僧勢 を招架するに至つた、一例を を招架するに至った、一例を

陛下に謁見を賜った

學ぐれば新語

內府內心處長

東京へ

胡同紹介 新京名物野

うゆぢんま月風

東邊道匪賊討伐 親子丼を出す家がカフェーに 食を置るなといへば、他方は 他形は

は、こんなことに兄弟臨床ない。こんなことに兄弟臨床ないってもその原因にいってもその原因にいった。 場合もある▼前者なら同情すべきものはあるが、開店さべたものはあるが、開店さべたと思ふのは余りに虫がよった。

等ot=≤量 配 月 風 庫してゆくのは自然の理である▼けふは新京神社の省宮祭本年は事變後滿三年を郷で、大祭も一層賑かに迎えることの出来るのは氏子一同の大きな喜ひである

★沈瑞麟氏(宮内府大臣) 哈市から 大二日午移三下 大二日午移三下 大二日午移三下

本経察、経験、大島には、 京疾店守備隊上り一等兵は上門 が表示。同佐々木忠殿の諸氏は 大島二、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、同佐々木忠殿の諸氏は 変に、一等兵は上門 がいた。 で登山が胆と交戦、此

日午的九時殺大連經由上午的九時殺大連經由人一日午後十時殺大連經作氏(大統省文書課題作氏(大統省文書課題作成)

即氏へ吉林省営業廳長)

....

吉显大石荒

澤川原崎木 邱計百郎章

清主萬廣

急

四し日本人にして技術優秀の方に限る詳細面談中常ガラス 部の擔當者を求む

在

(日)

野中艦長に受轉した前駐浦海 車部登謀長藤森大佐は十五日 全間九時新京鏡で赴任するこ とになつた

一分滅である、九月一七、三一〇、九六五倒七、三一〇、九六五倒

(東京関通) 漫林省設表力と 需給推算

九月一日より十月末日までの製七分増加である、此現在高

つてゐるソ聯邦外務人民委員

と聞られてゐる

【東京関連】 海軍では新規要求査定が三分の一との報道が 度官なら承服し難いと他くまでたの方針で復活要求をする と張硬態度に出でて居る

率を増し軍備光質は競爭防 ルが戯目的である に異質研下げは不可能であ に異質研下げは不可能であ

政を危機に陷れると云ふが 九年度豫第の環途をみるも 外國へ出るものは重油購入 費の五千萬圓で僅か一割、 建部は國内を肥し居る故赤 学公債を相當增加資行する も財政の基礎を危殆ならし むることなし

理料高滿日

できる。

7年八二四五監督

又は事内に携帶したる

箇所に築りたると

成を機に

總局が専門

一、豫算平常化は切望し居る が三五十六年の危機に直面 し非常時財政の概念で豫算 編成に當るべきである 大切なことであるが関防の 充實を怠るは外交の圓滑を を放き却つて戰爭誘致の危險

一、新規要求の主要なるものは第二大補充計量による航 は第二大補充計量による航 な験新設並ひに水陸設備費 でなく削減すれば監船が助 でなく削減すれば監船が助 でなく削減すれば監船が助 でなく削減すれば監船が助 でなく削減すれば監船が助

中堅黨員 共產黨指導

的

大更迭斷行

▲全國旅組名聯合大會出席 青百六十五名十四日午前大 時三十分殼哈市へ十五日午 後三時二十五分歸京同日午 後一時發南行樓定 後一時發南行樓定 一四日午前大島中 一四日午前大島中 一四日午前大島中 一四日午前大島中 一四日午前大島中 一四村旅館投宿中 一四村旅館投宿中

農林省設表九月

道營業法制定

したるときは六月以下の徒 制金に端す。 制金に端す。 制金に端す。 一、職務取るでは五百別以下の 一、職務取扱中旅客者は公 会に割し失行ありたると 会に到し失行ありたると

警務局長宛送付の運ひとない 新京署高山署長以下幹部二十 名は十三日辭表を提出する事

迷惑をかけず寸毫も不安を 署員は一層緊張してその職 機務を怠るものでない、全

起憂して動く事は慎むべきだ

菱刈長官車中談

体を認識して財ないのではないかとも思はれる、要は行政機構が形を變へるだけであつて各目の身分については些かも變化はないのだけならぬ。世の中の事は有もあればならぬ。世の中の事は有もあればならぬ。世の中の事は付きるとも言へ移し起らぬときるとも言へ移し起らぬときるとも言へ移し起らぬとを変す力と同等の兵力を集めた我々から見れば斯様に大な事を動かし得ると言ふことは誠に決しい事だ

指ハルピンこの名

新規以求

0

査定に

日の身分は變ら

山新京

藤森大佐

五日出發

夏秋蠶掃立 豫想

八、三七九、四五二貫で前は春蠶收繭高は總數量では東京図通』 具林省發表によ

在出發した
をある名は十三日午後四時で見送りの署員

脱接に送られ

器員と

で前年 り一割七分七厘の入二、二八一、五五〇グラ

三十八石で、前年同期より四の減 印在高は二千五白十七萬六百ラム 一日現在日本内地に於る米器

送ら

新京署五名出發

たとさへ云はれてゐる、此の

を招聘して總局關係者と共に 一つとして滿洲與於關東歐、滿 九月十五日率天發目的地に尚 と招聘して總局關係者と共に 一つとして滿洲與於關東歐、滿 九月十五日率天發目的地に尚 は一つとして滿洲與於關東歐、滿 九月十五日率天發目的地に尚 は 一つとして滿洲與於關東歐、滿 九月十五日率天發目的地に尚 本管であるが、總局としては

憤慨

ひ、おり

R

反對多

7氏は 薫入間題の情勢に石柴文を手にしたリトヴトヴィノフ氏の 酸終を買

題だけに恐らく簡単に片付く 報道に驚いた聯盟側では直ち 報道に驚いた聯盟側では直ち

赤色テロ

戦慄すべき計

満暴露せ

な取調へ進む

田 うやら完全に意見 では政府妥協案排撃、拓務案では政府妥協案排撃、拓務案では政府妥協案排撃、拓務案を持してあるのは注目に値する▼常の三位一体の主変を関るなどは早まつた考へだと戒めてゐる、親の心子知の方子とでもいふべきところであらう▼カフェーと飲食店が

會

各種企業調查 於事被密探偵 經濟事情內報 取引先信用調查 **機談先身元調查**

證は明白となった三日午前九時六度檢事局に召喚 六度召喚取調を受く 一八日ハビン園通 | 去る八月二十八日ハバロフスクに極東政治局及ひ園營農業同集團農業治験保の共産業指導者の會議が開催された結果黨員としての政策及ひ指導よろしきを得ずい認められたもの百三十二名はゲベウの指導をうけてモスクリに設護され指揮的中墨電の火更选が断行せられた事

の事 きの 實は明白

公布の日より之を施行

取調べを受けた、同氏の傷!

本会は

第三十九條 旅客又は公衆左の各號の一に該當するときは三十風以下の罰金に属すっ、鐵道職員の許諾を受けずして事内、翻共の他鐵が品の勝買を求め、物品の勝買を求め、物品の勝買を求め、物品の勝買を求め、物品の場質を求め、物品を配付し又は演説動誌をときない。 前 鐵

意 ラ 表 スル 為左記 二 佐 リ 園 遊 育 ラ 開 健 致 健 侯 二 歌 合 艦 職 将 士 新 京 來 訪 ラ 機 ト シ 同 権 士 各 位 二 野 南 合 艦 職 将 士 新 京 來 訪 ラ 機 ト シ 同 権 士 各 位 ニ 野 村 九月二十日 午後四時時 九月二十日 午後四時時 九月二十日 午後四時時 金二圓(會祭上引機申受2) 新京特別市公署 新京地方事務所底務 京 橋 別 市 長 新京特別市公署 新京地方事務所底務 京 橋 間 事 天二付香テ御2

等地下宝雕不箱欄放應不 人、邸宅內市須加修理 七、屋內堆房倉庫等處掃除之 後使流通空氣射入日光寫更 主砂煤灰木灰等物語数以養 乾燥 次、邸宅內潮濕之處務必搬布 九、應不其其外之臟粉須納於 容器不使散配 地植於相當地

要骸客列車、及び間、大適一率天間

△下り第三百一貨物列車入船

品輸送貨物列車

城驛こ改稱無順を撫順

酸午 前十一時三十分、新京

月 十一日の沿線主任者會議で 便利になる新京驛 列車發着時典 入船、新京間急送 P

四時五十分、率天着午後十時五十分、上り第十八列車に接続して新京に翌日午車に接続して新京に翌日午車に接続して新京に翌日午車に接続して新京に翌日午車に接続して新京を午後一時三十分での普通列車には新京を午後一時三十分の第十十分のできるが、一次のでは一方のでは、一次のでは一方のでは、一次では、一次のでは、 吉林間 の國道 城驛と改稱すること」なつた 河北驛、率吉線撫順驛を撫順 月一日より營口支線營口驛を

等時三十分酸で離京の豫定 前九時五十分およひ同日午後 前九時五十分およひ同日午後

を受けぬ者(但し生後九十日

歡迎の

点

多數の寥宵を希望

要種痘者は未だ種

聯合艦隊將士

看午後六時州分

總局バス運轉を見ん

時から午後三時まで臨時種痘め來る二十五、六兩日午前九

月二日午前九時から午後三

ことになって

碑前版場で歌迎園遊會を開催午後四時から西公園海軍記念

二十五、六兩日臨時種痘

表痛を除く)第一期種痘該當者で種痘を受けたる者、以上ので種痘を受けたる者、以上のほか種痘後滿五ヶ年を經過したる者は此際なるべく種痘を受けられたいと、定期種痘該當者には種痘廣證を交付する

起の下に來る二十日 地方事務所長、特 地方事務所長、特 で 本名二十日 か の 下に來る二十日

製市民の愛會を希望してゐる を引換に申受く)で十八 お父は特別市公署へ申込まれたいと。主催者側では一般多 たいと。主催者側では一般多

スト数女子青年

古林園通】昨年六月以来國 古林間百十キロの園道工事は 大体八月末完了の豫定であつ たが今夏季の大豪雨に崇られ たが今夏季の大豪雨に崇られ たが今夏季の大豪雨に崇られ にいる。 を闘つてゐるが十月中旬より ちる、尚右國道別通の上は鐵 一路總局經營にからるバスが一 別強の上は鐵

務省より

優秀警察官を招聘

人民政部特務科長けふ渡日

考査の日程は左の如くで

粉京商業寄

(現在事務所集智胡同四百十 の現では即時に加盟を許可した となほ同會の現在會員は約四十 名

校長一行

分果京するが**濃京中の日**程は 全國中學校長視察園一行はい 滯京日程 決る

福舎内で上級生から頭部その地下室に置されてゐたが建に

目種業營

食料品雜貨

和洋酒罐計類

世帶道具一式

用官達廳

三

新京

4 ==

電話

正

Bt 街

本九月廿一日 金澤に於て警察官及ひ憲兵考查 本一月 11日 名古屋に於て警察官及ひ憲兵考查 本十月 11日 名古屋に於て管察官憲兵及ひ憲兵考查 世下警士考查(秋田 臨三 管察官憲兵及ひ第七師園 管下警士考查(秋田 臨三 管察官憲兵及ひ第七師園 一十一 11日 青森に於て警察官憲兵及ひ際士(福島 一十一 11日 青森に於て警察官憲兵及ひ際士(福島 一十一 11日 青森に於て警察官憲兵及ひ際士(福島 本一月 11日 青森に於て管察官憲兵及ひ際士(福島 本一月 11日 青森に於て管察官憲兵及ひ際士(福島 本一十一 11日 東京に於て管察官憲兵及ひ警士(高崎に於て管察官憲兵及ひ警士(福島 本一十一 11日 東京に於て管察官憲兵及ひ警士(高崎に於て管察官憲兵及ひ警士(福島 國都建設 二男雅量君が去る十日間校寄死の軍傷を負はした新京商業の軍傷を負はした新京商業の軍傷を負はした新京商業のの軍傷を負はした新京商業の関係を受ける。

· 交 新京 斯宁 後九時、上一分、新京 斯宁 後九時、上

本準備成り滿洲國より人物考查委員として川人民政部特務 科長が派遣され内務省と協力 採用を決定する事になつた同 氏は丸野、小山兩屬官を帶同 大田日午後四時半新京競渡日

不部線穆稜鐵道了

列車亦天破午後四時三

从设午後十時、大連着

満洲皇帝に

京商業講堂 、正午—女教部大臣招宴 、正午—女教部大臣招宴

のため不通となったのため不通となった。

昨年十一月十九日創立され 圏体聯盟に加盟 女子青年會婦人

豪雨で不通

から来京し、関タ頻新京商票 野嘉代治氏は十三日ヘルゼン 來たこと明白となつたの この際徹底的に調査の **但ちに取調に美**

型果は従来 代つて赤塚教頭は語る

りして取り

Bの被害者小野は去 Bの被害者小野は去 概に思つてゐる。

景動學廣女ンラ場校町か寫 五場校場、グン全運小ら眞 年全運小西三=景動學室上

収調べその結果によ

▲白石彙雄氏(敷島通り四番地ノ六)長男神殿さん三日 ・出生、 ・出生、 ・一番地ノ八)三女房子さん二十六日出生

新京署司法係士 電性の質相を 事件の質相を でき新京署司 で撤底的調査するの大活動を開始し 人活動を開始 六時五十五分闘魔した 四、五年生一行は十三日午後なほ射撃演習のため旅行中の ある。この機會に断然鄭風を加へてゐたことは事實でを加へてゐたことは事實で 齊與安總署長官

色丕勒氏、額東分省長、凌北係を促進するため長官齊默特展を認識では日満兩國親等關 分省日 視察に渡日 長並に白濱總務處長、

加害者に對

有手

100

ないが歸つてのち、徹 取調べの結果ははつき 取調べの結果ははつき 一つてゐる 観察を行ふことになつた。一 陸海軍の實情並に文化事情の 陸海軍の實情並に文化事情の でへ地、朝鮮方面を訪問、 山、京城、各地を観察するは大阪、宮島、長崎、雲仙、釜 大阪、宮島、 行は來る十月一日新京發門司

利用型

) 五男泰十さん入日 成氏(日本橋通り六 さん四日出生

語る

診サ

日頃しとやかなカフェー世界の女給軍 あられもなく野球ユニホームで・・・・

迷

まし打者トントシ的三振の意気込む… セカイハイボール、ストライタカグテル自由自在にイ

六日野サー 若京神社に職権 前額多拜 十四日午後六時より八時迄機員市内一週の上

五

電話五九七四

世界カクテルの

ファイ

ンプレ

敵味方大喝菜

本

生

大、〇〇 ラデオ體操
大、二〇 ラデオ體操
大、二〇 ラデオ體操
・ (東京より) 同 近藤喜助
・ (東京より) 同 近藤喜助
・ (東京より) 同 近藤喜助
・ (東京より) (臨時)
・ (東京より) (臨時)
・ (東京より) (臨時)
・ (本天より) (臨時)
・ (本天より)
・ (本天より)
・ (本天より)
・ (本天より)
・ (本天より)
・ (本天より)

1、〇〇 演然 (滿語) 一、三〇 講演 (滿語) 一、三〇 講演 (滿語) 一、三〇 講演 (滿語) 0、三0 章 浦レコー

-五日は新京神社秋祭につき奉祀のため午後七時よりダンサーー同権のの保、東京 甚句、東京 甚句、東京 甚句、中京 甚句

ヤ

ピタルダンスホ

装をし

秋祭奉祝舞踏會

食

道

樂

靑

電

話二

九

四

二番

ら休ませて頂きます。水る十五日は新京神社秋季大祭日に付き當日は勝手なが

休

業

霧 朝 の 根 利 日間上 品作の心苦亭芳・トスヤキータスルーオ竹松大映

若い方本人來談の事

新京みやげ賣店

十三日より

原作山崎謙太 監督大谷健夫 原作山崎謙太 監督大谷健夫 バリカン若様

テヘルム単生の資金割り テヘルム単生の資金割り デヘルム単生の資金割り デール・妖花プリキット

=

女店員募集

客歡迎 新京驛地下室食堂

女給 ナオ 數名募集 以 F

明朗さご立体美を誇る

に越嘆の扉を發するであらうをといめないあまりの變かた

商店として萬全を期すべきで 本が顧客の誘致策をはかると 同時にこの區域を市民の一大

もこの計画に組大の臓なを表 をはじめたので直ちに木建築 に着手し昨年の十一月大体の に着手し昨年の十一月大体の 前記七名の有志は更に設裁人 となつて「舊麓馬場跡設長連 となつて「舊麓馬場跡設長連 となってダイヤ梅と名づ 事集によってダイヤ梅と名づ

第二努力致シテ居リマ 念シ憂越ナル製品ノ生 念シ憂越ナル製品ノ生

街 著 商 は無風の五色盤

友店 ダイヤ街水栗町角 本配よりの直送品

明說眞寫

スズラン燈の建設なるなが無等を西山萬年筆店平平

長宝不ン を経済洋ド 現行店行う屋

 (\pm)

豊家號カバン店・米美町二丁目 数シマシタ 新店舗へ移轉

豊屋 旅館

旅館新設

常田が一番に願いた。

静山は云ったが、直で冒頭を暖

一般以等でしたかり

では黒鞍束の肥大漢はその親

一副帰着兵師ではなかったとみ

多和版に回下のるるかへ

多天

●●

回ち

5

L

◎純東京にぎり

すし

日本陸名意なめと料理

許京の草分

全道等

関セハ五丁目

其他お好みに應ず

た続げる字歌を初め自能の

面は日化達が今迄眼の国かな

治として直ぐ川かけてくれる後の 脚ない中に、関係に続いてゐるが

早田と宇和島此のご言を案内

れには三人を政管博いたらしか

の組から五人づく配すやうにしゃの組から五人づく配すやうにしゃ

口出前迅速口

私が相関をするのだが提用

二手を下すのは夜の出を何け、

の住居が他中の医を集めの人足の住居が他中の医を集めの人足の

る奴をしばればいるんだ」 加設場にかくれてゐて、にげて 距離のて来た。 岸田と地山と

するのちゃし

角茂後の方へ、にけ川さずやとに

があるかもしれないから。足者



田

聖女

一等入賞名譽金牌授領

爽かな秋!!

內科、外科、花椰病科

祝町三目新京キホマ前

產婦人科、耳鼻咽喉科

まさに寫眞の候

同主僧第二同全籍英子品評會

新京吉野町 一

電話本店三八四二番

勇士<u>前</u> 國都之華

飛廊で、同じ海筋のずつと既寄り 一部末、実方の組は、悪の組を 一一〇七

を町屋の方へ大込まさずに、原面とりの利くかで堤から、川原の方へ大込まさずに、原面 けろ。中はり騒々しくなつて来たける。中はり騒々しくなつて来た 深知いたしました

それから、微山は、宇和島に向か 神山は昭足した。

で のがへ断者をにがさぬやらにして のかへ断者をにがさぬやらにして 「宇和島お前は、曲者の歌の節

山のまはりには沙古と六酸と

の国る家の前通り途を結盟と心臓からかけて、北へと横道を、間者 なら別支堤のガへみもびくやう 領別域を立てた旨を語った。 肥大漢にしても、家をにげ出した それには三人共に至極同感の意 部 龍 平畫葵

機事と似之助は官を了張して立 やぞの似之助は官を了張して右け」、 一覧用やはりお前が正面の表面である。 原光さに曲素石橋りに向ったい 医るんだから、その用気が肝心ち 触山のさし順を採用はすなほに 一規能を持つているのが残って

ドライクリーニングの

急告

責任ある専門店へ 9

外科、性病科 アリーニング 御下命下さい 下命下さい!!

同仁醫院 鼠路二六〇六番 富士町三丁目 **最話三四三五巻**

の診療時間の

日曜祭日午前中

治療受付 見 科科 杏林堂醫院 電話|五二〇帝

新

御下命下されば直に参上の御用命は

磁器

限

品也質り

具

は

景話五三四六番

今中央通り四公園前今

明新

正午より午後三時まで

尚申込は小荷物

坂所へ社内二四五番)にされ

墨。

目品業營

上表新裏表 吳 敷座疊替替

新綿も各種豐富に取揃へてあり ▼受渡貫目は正し 製綿所

原扱い致しますから御用の節は電話か 躁留小荷物代理引取及配達

御便宜を計る爲左記取扱を致しますか

綿のお手入時 直 は迅 東書にて左記には を御利用願ひます 一、同到着 一、同到着

照過門事公出上 林田寫真館 | 新二二二二番

業 廣 開

(東二條通交番隣) 曜町二丁目卅一

瓦販賣

御電話次第直子三零上電話三八四三番取次

新世帯道具敷鉄屋商在

運河^{黑赤}寒栗碎 般 煉水 部砂瓦石石石

電話四 富士町二丁目廿六番地 茂



電話五二

梅ヶ枝町四丁目十四番地

電話三三四一番

新京神社秋季大祭日 お 日本橋通り 5

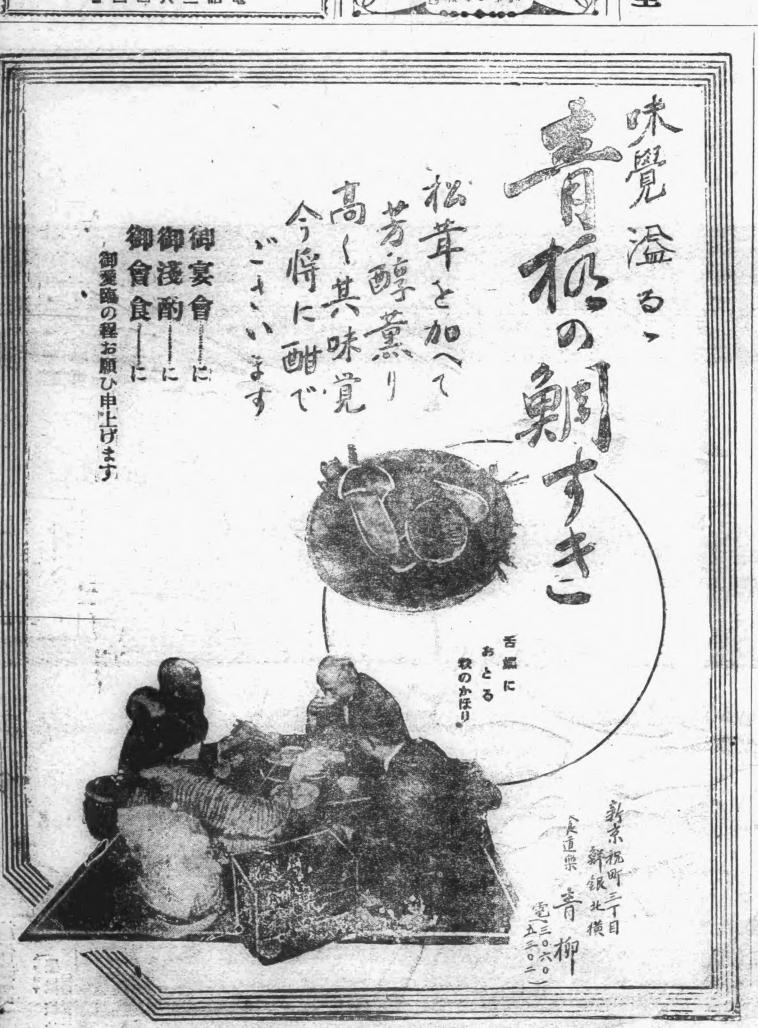
すし竹食堂

御用命は成可くお早でお願ひ中上げます 型新最





料 日朝 事領 通



新京金融經濟狀况

に於る

朝鮮銀行新京支店調查日

一、錢砂市况 一、錢砂市况 一、錢砂市况 一、錢砂市况 一、錢砂市况 一、錢砂市况

世界的需要喚起さる

好調、毎日百余車の新手合

て北端を厳ふ暗雲は近く一掃 されるであらう

特産界に春來る

般、特別會計總額 **五百六十萬**

公元、 「明七、公立 「明七、公立

三五四、五〇〇 四二七、一九八

國都の躍進を如實に物語る

クロ

ム鍍

一天中、田園田

新京特別市の豫算 三、八六三、六八五 市營住宅特別會計

100人、至20

若干人理事官(簡任文代應任) 一人那書官(應任) 一人那書官(應任) 一人助手(委任) 六人助手(委任) 六人助手(委任) 六人助手(委任) 六人的 司項の職員の外職問若干人を置き特任又は龍任特遇とし任期を三ヶ年とすとし任期を三ヶ年とする対象とし任期を三ヶ年とする対象とし任期を三ヶ年とする対象とし任期を三ヶ年とする対象を14事所、指導所、工場等研究に対象 研究員(簡任又は鷹任) 入って、今晩は温和しくわるん

康總元年形發算

別自計に於て四十七萬

元5,000

研究分科及ひ非任研究 ひとして設置するを ひとして設置するを

東株市場の

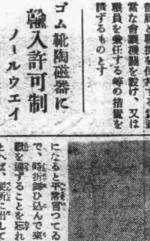
一将来 に大なる期待を 費り

三国安で前途暗澹の状態にある。 変り叩かれ、鐘紡は前場より 変り叩かれ、鐘紡は前場より

相場で新東は三十圓豪樹れの【東京國通】東株市場は恐怖

大陸科學研究院

設置案要鄉



では、とは他の実施りは一通りい地画りの二人三人となす位頼 い地画りの二人三人となす位頼 上記を掛げ出して、同院のものといい思からほうり込んでくれる。 なはせる、アンパンを買って来て とべば、便所に出して戦闘を実 話をしても、見て見ぬ誤りを とた跳跳、工機は驚きの脳をあげ めこの男才恨み。中がて鍋れんき上戸だつたのだ。 工廠は、婚 のおいおい

興

君は、水田ちゃな

開

カフェー

新京東二條通十一番也

では今が最新の科學的方法に ではない。 ではない。 ではない。 である監から各方 ではない。 である監から各方 ではない。 である監から各方 ではない。 である監から各方

したら、無鍵や金銭銀製でひつ がいは実然がき止んで、フラ には触らないら

業

の職へ無駄を極め いよって來ながら、 よ他は工職だよ

工職なんて、知らね

は十五年のプラン たのか、工能二郎

水口は、いかにも 繁外らしく 「天山、みてるべか、みてるた 、子供のように、 窓れつぼく 突然、水口に酸に脚掌を當て 復 五 月 H

●茲に更生一切の改善を加へるを異な東

亦厚く御禮申上げます

る優雅高尚なるホールが出来ました是

明朝なるサービスを以て奉仕いたしま

●何卒倍舊の御愛顧を伏して

御願申上ます

御

會

(金)日四十月九

銀行所

推性的

特表 沒本 公務 假还

1777年

機工作を了へ、博士は一旦内 地に騰湿したが準備は引機き あつた『大陸料果研究院設置 来要綱』も此の程編つたので 来要綱』も此の程編つたので をなく日本に在る大河内博士に 紹介の上載々正式に閉談に持

成取りとなつた、右部の正式に開議に持 をか、無機に草屋はきといふ株 をが、無機に草屋はきといふ株 をが、無機に草屋はきといふ株 の花田巡 るが、無機に草屋はきといふ株 「おい、君は水口ぢやあないか

なや、然に過和しくなつて了った人情ないぜ、あんまり……」で るには遺べるよ。しかし君、い であ、野か、選入るよっ 子供のよう

「うむ、見てゐた、まああれば

整査は、今の職を止めたち変人 る機能であつ と、一般は歌られたんだ。健けいかつたらい、だらう。 一般に かった。 つまり 彼は 泣れは 漢人が は 間三郎の 柄に 風す

||港の彼女達| 上表 点 数 (作 最後の切 女八人感激時代日日 木澤大都 下 林 双間子子

あ天山ぢやない 切りらしい

挨

●爾來松浦組に委囑して更新改築中の盧 ●客月不慮失火の際は皆様より格別の御 援助とに因り最短時日を以て從前に勝 同組の熱誠なる努力と皆樣都大なる御 世話様に預り難有御禮申上ます



「出前迅速」 電話 階下二五三〇番 給

内地みやげは…… 東 羊 粟 二十五日より 小包便 へ御送りの取扱を内地 新栗 吉野町

土地家屋賣却ス 問合セハ 電吉 話野 二町 五二二三番

下

迄

引

受

四八

++

人人

大小宴會の 設備あり(三百人樣多) 大小宴會の 設備あり(三百人樣多)

新京の名物子草の設 政備の一部二元終 長者座惠迪

る野日沸騰保の周回韓換を図れた北級健康変勢始め行詰れ

変蘭デ首相

大國の横暴を難詰

秘密會議を痛烈に攻撃した

ソ聯邦加入

協議會

下したデザア はラヴ

の寝室に於る秘密取

ユレニエフ大使

る意、駐日ソー 大変を任用せんと 氏を任用せんと

後に移任せしめ

の上即日發表される筈である 在滿機關の最後妥協案は十四日の閣議で決定

○第午后完成、午后六時內閣に回附した
○東京園通)十四日の閣議に提出される改革問題の最後案は陸軍省軍務局で十

早急實施を要望

案の重大性に陸軍側緊張

大衆は十四日の閣議に の内容の重大性に鑑み奏上 の内容の重大性に鑑み奏上 事 ・同案は可及的速かに所要 ・同案は可及的速かに所要 勃裁を俟つて法制局で官

完了し本年中に實現せしめ かに就ては未だ慣識に考慮の一、改革案は之等の手鎖きを める程度のものであるかどうは豫備金支出を以てする事 財界の地位を直ちに逆轉せしは豫備金支出を以てする郷 よつては奪る逆に働きかける

ちへ更方は前記の如く路事情 語りの狀態に陥つて居たとご 語りの状態に陥つて居たとご 金利を期待し又所謂秋相編期 今度の株式暴落は撃ち仕手閣 係に主なる原因が存在して居 る、即ち下欄に於て一段の低

對滿事務局總裁に

陸軍武官を主張

荒木、阿部兩大將が最有力

偽證罪で起訴さる

直ちに睾天に向ふ後定 直ちに睾天に向ふ後定 | 市工日午前十一時新京廳來 中四日正午飛行機で新京優へ ルピン視察に赴いた、兩大使 ルピン視察に赴いた、兩大使 権の根本整理につき國民政府 佐藤、齋藤兩大使 逐に三上前

職裁をして民間を代表して

機的待遇を承継する等に絶對以てソ聯政府の聯盟加入に特 無人問題に言及し大國の故を 日席上ソヴェート勝邦の原型 イルランド自由圏代表デダ (ジェネーダ十二日漫画油)

するものとして 葉員の検事に関 ||満洲國側官邊では語る||

神後にソ聯ルの

年通り十六日附朝夕刊を臨時休刊数年通り十六日附朝夕刊を臨時休刊数

の自由を保障し且つ最近米ソ聯政府が国内に於る宗教 從業 器 色 の逮捕は

平なる司法権の發動

意味を多分に有い、現代のでは、

には左の如く言明

北鐵の治安を提覧する不

係してゐる事實が判明して 十五日は休利

味を有すると宣傳するのは 味を有すると宣傳するのは のに基ざない のに基ざない

五、申込期限、九月十八日午後四時選三、會 實 金二國(會祭十引接申三、會 實 金二國(會祭十引接申三、 由 所 西公臘海軍記念碑顯廣三、 由 所 西公臘海軍記念碑顯廣

週1日本人にして技術優秀の方に限る詳細面談相のラス。

部の擔當者を求む

7+急

費ヲ得度

が食堂

大田午春四時三十

話增設舊二七二四番

サービスを 新装なれる **建筑工作** 御指定 新京ホテ 皆様の そして 親切

本 大連段大洋 各地市場 大連煙台向 地面 15%6分型 **世親五八六七番**へ 新京職より東へ四丁 新京 五四五七番

発音側の要求により、十三 ・東東議通 | 岡田兼任拓相は ・北島南周長外関東廊より午順十時より拓相官邸に生

に於て激化- た保安職と地方

出の途遺離し 民の同行を拒

常なるセンセイションを與べ にゅつて出動した。 ・ 一般では各方面に 要 しまり の三十名の ・ 一般では各方面に 要 しまり の三十名の ・ 一般では ・ 一をでは は

支那駐屯軍成行を重大視

宮越氏事件禍せん 非武装地帶の不祥事件頻發に

日唐山に向け譲送された眞相 近に於て殺害を傳へられた第 の〇鷹御用商人宮越興三郎氏 近に於て殺害を傳へられた第一二十二日發國通」玉田附

我官民極度に激昂

事は今後非武装地區路間題解 ひ解決に努力する事ふなつた 用本官民を極度に渡場させた 津の上天津日本徳領事館を訪 かられず殊に近来非武装地區に 干學忠氏は同問題に就き編修 唐山守備隊

心は正式交渉

菱刈軍司令官

きのふ歸京

りけふ正式接接の難ひ

その日く

側の反対でどうやら銀行政権の際収加入、アイルラン

諸問題解決に

政府の意向傳達

和相より

株式暴落は

原因如何は日本財界の將來の【東京國通】最近株式暴落の 人氣は落着く

これ等諸材料は事業の種類に 材料も敷へ得るであらうが、 材料も敷へ得るであらうが、

債權の根本整理を

陽證は事實を

(東京國通至急報)三土前鐵相は十三日僞證罪で起訴され

昨日市ケ谷刑務所に收容

下らうなど思惑師にはチトつ祈角當つた電話が四百個合に

遂に午后五時廿分市ケ谷刑な

根底から動揺さす

蔣、孔と協議か

います。 銀の起訴手載さをとるに至っ 氏に對し檢察電局が遠に償還

たのは左の如き理由によるも

度せしめた

三土氏は本件に勝勝して

承毅氏〈民政部大臣〉

岩勇夫氏(名古屋市長)出来天から

即の高野山大學長)

所長3 十三日午後四時四 1千代太氏〈茶京鐵道事 一後四時三十分殺大連〈 一次五、本京、金道事

ル要役割を演じた。、しかるに本めて設様をして起記す。

起訴に至つた理由

于學忠氏相手に 一、今回の事件は前内閣を何

三土氏は之 されてゐる。 流石

悄然たる三土氏 心境を語る

では十三日午参三峰手観さ 標本局に孤附し、検事録で では、小原法相より書類

今日起連 木爾羅羅奉は 三十分酸哈市へ 三十分酸哈市へ 三十分酸哈市へ 一四日午前八時三四日午前八時三四日午前八時三日午前八時三日午前八時三日

2十四日午前九

奉納手踊り

寄宿舍を出たに憤慨

新京商業學校の暴行事件

大文、||大文、||式典を終り、午| は午後四時すぎの確定で調査| 等 なつてゐるが、渡御を終るの | 一大文、||式典を終り、午| は午後四時すぎの確定で調査| 等 なつてゐるが、渡御を終るの | 一時から開始される | 一大文、||式典を終り、午| は午後四時すぎの確定で調査| 等 | 1 年後四時すぎの確定で調査| 等 | 1 年後四時すぎの確定で調査| 第 | 1 年後四時すぎの確定で調査| 1 年後四時すぎの確定で調査| 1 年 | 1 年後四時すぎの確定で調査| 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1

あす終日催

湧き立つ全新京

奉納相撲は今夕六時から

売の通り、一部の日程變更に

関通し遅にハルビ

奮戰遂に優勝

B組は樋口、岸組が獲得

庭球選手權大會

を慘殺逃亡

一〇(計

三一四(加加

學校當局解决に腐心

夜店のスリ

旗章を賣る

心致後廿二日目の

きのな無事教

別につれ込み間夜

敬宥畑で

日満官憲の努力遂に報らる

ソエ大の

田組

けふの銀相場

も人類を呼んでゐる

三笠町三丁自三番地

電話三〇九五番

熱 総 新京の誇り

定每例月 格 後援日本コロムビア會社日本ポリドール會社 的 テ 9

地鎮祭英靈供養會

|| 全人・ご|| つめ、憲兵職の偶 || 全人・ご|| つめ、憲兵職の偶 || 一二司目の九月十三日 午後国時 || 元司目の九月十三日 午後国時 || 元十二日 || 元十二

生したので始め

特約店募集小資本二テ何人二

モ出來ル質用品ニシテ收入多

新京大和通り四四大成館内

大希望者來談

機銃、小銃、拳銃多数を押取

ソ滿犯人十六名逮捕

てより新築中の處愈落成新陣容全く整ひ本日の大吉日御贔負節の切なるおすゝめご絕大なる御後援の許に兼

開業致すことに成りましたから静

かな落ち

敷で新

畳の香の高い

女軍連の朗ら

かな初秋のモダンサ

に華々しく つきのある

大森醫院

向業學校卒業程度

京百貨

品

0

玩

适座

満洲女

捕羽

二井火災。東西電五六六九番示洋海

三五十十

清津

温をない。してどういふけ

所たっしかし、果して大小をたば

●六白の人 従来の骨折りも 数に至りて實現の喜ある日

と防害出来るのか」

●九紫の人 活気を強かする

関むがよし

甲と巳と丙が音

て贈に堪ゆれば功績を揚く

土地家军

活策を接び起し

●八白の人 湿滞する事あり

逃するが得策相接事も成る

期た?」

なかづたらう

でなかしながらとり迷しました

なのは、強人體でありながら、大なのは、強人體でありながら、大力一本を打込んで

を積みて靜かなるによろし 五黄の人 名利を思はず他

たなっだが、歌らく正常はわから

川来ませい始末で……たぐ不思議

落済のば後は整ゆるが安全

人 利を収めて一段

版新江 上禁上於 戶€ 行友李風踏作 **飽銀平他二氏養** 八岛 景。

管選しく一見四十そこ(の者 てゐるのかも知られっして、即 と見受けました。衣服は悪つばい

の風質は?」

●一白の人 行過ぎて後戻り る事あるち辛樹大切と励め二黒の人 中途にて難遊す 私では置に苦れ日

即 刷電話五九二三番

香沼タイプ

即

十三日上

有可、种户(大阪行) 《印 赞 岛 奇 港 《印 赞 岛 奇 港

電内 新京永樂町一文店 新京永樂町一文店 五日間上映

高樂社田剛部

マラストピューロの主要各種及各地ジ

が質品安憲 屋 多

李地國際漢領會社支店 李地國際漢領會社支店 大鹽 支供豐縣四一三七样 大鹽 支供豐縣四一三七样 大鹽 支供豐縣四一三七样

新事連絡切寄(往復切符は 新事連絡切寄(往復の符は 大強。門司、前戸間乗船切 大強。門司、前戸間乗船切 大強。門司、前戸間乗船切 大強。門司、前戸間乗船切

路

三五



所作製ンオネの一

唐城着腦



効力を位

t 助 0) 特斯 比 0 子 守

初秋の新柄帶地とセル 地 御自由に御馬覧くご



こよいくし また何とかぞへも 年十郎は、カミへはめ上げた 洋帳簿各位製本所三省堂製本所 新京キネマ

世界カク

ファイ

方大喝采

話電

二九四五

にはいへねる時はその位の様を帰っしかと増や忍びの解を使ふみは

Ċ

D

と ましたが、砂溶者その間に思をしたが、砂溶者その間に思をしたが、砂溶者をの間に思をし せば鬼も角、火急の職とて何も動 えませれ。陳念な事をいたしまだ

は可能 - そこで指演版なくそのは可能 - そこで指演版なくそのはなべにない。

で変で来ると、双方の即わづかに

て行きます。照者この機をはづし

のであらう

「左様でございますの納者が立

叫へることが出来ないと して思りました。桃木河

既形がの物を心得てある者かと存得の手がよりもこざいません。彼

た

といって十四か町を下げ

男女員多数第一 職大第 東二條通り建構運を左 東二條通り建構運を左

バリカン若様

十二日は二日間 熱砂の女王 珍 ヒス 十四、五

日頃しと中かなカフェー世界の女給軍 あられるなく野球ユニホームでい

元が重はれました。はつと思ふ途 りてを置者その治者を見ると、殿がりつ きずずに飛び下りました。 配けつ き

えて実際にはをりませんねのかさ

邦文 タイプライタ自社 アインスト奏成

下宿

の組織を計算を表する。

特別廣告

被雇

被雇

賣水 料理協向事務所向 東三條通五五 橋本へ

7

清雄浦沙

を建ひました。これが揃者の不

ははよくなの思ふに曲者は営力を

の貨室

思びてない。さてはと低びまし

なくの失策でございました

でございます。曲者はそれと見

たのであわてユニチアに飛ぐりた

あ

握を山の宿のかへ一般に貼け

雷涛自 **斯泉大和酒四七** 田 商店

天草大

合待内

六日球野 迷 手

松京町ヶ ニイアヤ 目街

聞

1

週

大同元年三月二千萬民衆の熱十五日左の如き聡明を登した。



吉川商品

TE

承認二週

日本の 片や新京神社 全市歡喜の 一週年

總理の間に調印されたのである、爾後まさに二星霜、新興満洲 國の 國運は隆滿國交史上輝かしい新紀元を劃した日滿議定書がこの日、わが武 藤全權と鄭 々の各行事に満洲國各界上下をあげて慶祝氣分にひたることになつてゐる ことになったが、この日國都新京ではこの意義深き歴史的記念日を迎 興論を尻目に、わが日本が友邦満洲國のために敢然獨立國として承認した そとして朝日の昇るが如く兩國の國交いよく 十五日は日滿兩國人に取つて最も記念すべき 日だ、鷺々たる世界の 1親密を加へつ」今日を迎

3

認

爾來星霜技に二年此附職完

生族々として写きと、たる外歐米諸國の興輸は漸大たる外歐米諸國の興輸は漸大力を見る。 爲め日本帝

交部樓

的結合は盤石の堅きを加へいお合は盤石の堅きを加へいない、明帝國の精大父宮殿下の御渡済あらせ

に不拘獨り大日本 管状獨立權の否定 に不拘獨り大日本 畑 大同元年九月 中和の大義に則り なすに至りたる 間に日游交離放送を行ひ、雨りて午前十一時より東京との

な園遊會

間に日滿交離放送を行ひ、雨間へ歌の交換後新京よりは郷外交部大臣、東京よりは郷上 拓務大官の挨拶を行ひ更に午 を二時からは外交部屋上に於る日滿要人多数を集めた調印 國務院で

十五日

は休利

國務院では午前十一時から會

協和會の

承認記念日事業

高顧問出席、先づ張大臣よりの訓詞あり、次で板垣少將よりの訓詞を終つて王次長郭が成り、二時より懇重問目長の講演があり正午一旦は司長の講演があり正午一旦

支援と不變の協

工一同着席するや満洲関車樂監督の他官民代表多数多集の開発の他官民代表多数多集の場合、仮垣軍政部の開発を表表している。

盟

官、駐滿海軍部小林司令官以下、其他大使館、領事館、警、河本鴻鐵理事以下民間各代表河本鴻鐵理事以下民間各代表

双 刈全權大使の謝酬あつて開室主人たる謝外交部大臣より控めり、終つて主賓として素をして素の表す。

商り金浦民衆代表 | で祝宴を健する「窓田一周年紀念日 | ○念の祝賀式を奉行、 記念事業として午後一時か

お保育が各国に差別なく過れば、何れにせよ聯盟に於ける現存少數民族保護制度は不備不完全も甚しくボーランド政府としては新かる候略だらけの現存機關とは、世界であります。

十四日の第廿九大國務院會議である

國務院會議

提出事項

友好關係を事實上断絶するに 至つた、更にベック外相はパ が、要にベック外相はパ

近く來京する聯合艦融来大司 特長官以下の新京に於ける宿 明は既に決定し、大和サテル その他各族館に分宿する事と 所に事務所を設置する協森一、既設森林事務所の充實を 各將星の 林事務所官制中改正の件 宿割决定

協和會から 名をもつて同様感 ・場下の分音は 菱刈大使に感謝狀 りの謝意を表すると共に併せ するものなりて解来の援助協力を切に着る ●講筆に題員一周参集視典を行ひ郷」 ※理大臣より 一場の訓」がり、終つて大 食堂に於て設盃を軽ぐ 本各部に於ても同時刻夫々式 典を行び設盃を軽ぐ か交割に於ては午後二時よ り同部屋上に於て盛大な大

日

肥念する賃各官廳に於て左のを迎へて満洲國では此佳日を

火の打上げをすることにな間は市立第一小學校附近で

使に捧呈する

機然たる獨立國家 外に對しては修交 外に對しては修交

固となれり

を行ひ終つて一同に賜餐あ 類して正午より全國步騎兵 類して正午より全國步騎兵

△總務廳に於ては午前十一時 本市政公署では承認記念に関する映書の演奏では承認記念に関する映書の演奏を行ふ 本名の外各省公署に於ても夫 本記録の式典を行ひ種々の ゐる

て慶説にひたる事になつて極物を行ふが全國の官廳、

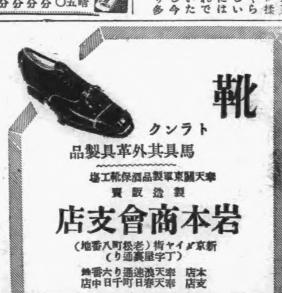
日滿將校園遊會

を機會に 全國團長會議

政部との連絡を保ち且つ新軍 事裁親授式を行ふ事になつた が之を機會に各國長と中央軍 が之を機會に各國長と中央軍 諸制の普及を目的として上

の窓から覗き見するやうなことはあつてはならない、お五に心すべきであるマすつた揉 に心すべきであるマすつた揉 なほ時日があらうが、これで 落着くくところに落ち着いた ものともいへるマがしかし今 大の闘

しますから御諒承下さい年通り十六日附朝夕刊を臨時休刊致十五日は新京神社秋季大祭につき例





つて建國守成の 友邦日本の絶大

車先承襲したる二周年記念本日は日本帝國が満州帝國

意を中外に示した。
其公明なる模度と
で収載の獨

鄭國務總理

記念日を迎 大臣談

の意義を基々限からし の祝鮮

るのみならず 政の確立及文教の進展等に付安の維持産業交通の發展、財

の規模競々として進み殊に治 は満洲帝観に於て帝側を實施 して國破愈々固きを加へ萬紋 して國での本語の一年間 日本と相提携して建國の大義 る状態である め誠に施賀に堪へぬ大第で 配成すべき一年 でってる 様で

払に満洲國承認第二周年を迎 力を続けて理想の集土を

第であります

今後も尚精調帝國の平和と

総合であり、各種 配合すべき承認配 であり、各種

からは、第一小學校で映畵會 を催し恭迎秩文宮殿下(三卷) は、同七時から四十分間率天 の協和俱樂都から演藝放設。 州國側では城内各學校で記

ら市立自張小學校、第十小學

四ヶ所で講演會を開催同六 校、第十九小學校、市公園の

相撲、撃劍、大弓、生花、手相撲、撃劍、大弓、生花、手中到るところ例によつて大脈中到るところ例によつて大脈中の長せようマ今年は新興メ 神輿が獲御されることになっ たのは、同方面居住市民に取っての大きな喜ひで、大体午 役四時すぎには終ることになってのる。 が、神輿獲御に際して二階 といふ競向だ▼一方日本側で 火の打揚げなどで気勢を添へ けふの日を有意義に迎へやう に独へのも に変える。 になる。 に変える。 になる。 に変える。 になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にる。 に。 にる。 にる。 に。 にる。

同七時四十分から八時まで新

でるないのは失

外相不合理を痛撃

ないか、ボーラン

単版に大変である にを煮起し大調代表 のである

表の硬脂をどの程度まで抑へ ド代表デザアレラ首相やボー スンド外相ペック氏等小関代 リカンド外相ペック氏等小関代

破壊の具となるに過ぎない、 ある変然不明確の提案は決かる変然不明確の提案は決かる変然不明確の提案は決かる変然不明確の提案は決して平和

(=)

質疑應答二時間半の長きに亘り 大関

午后一時に至り漸く意見一致、別項の如く解决案大綱を發表した 相並に河田翰長より關係 各省間の政治的折衝の經過並に解决案の内容を説明 したるに對し松田、町田、床次の各大臣より種々質問あり岡田首相之に答辞し 十四日の閣議は午前十時半より開會、在滿機關改革に關し岡田首

全閣僚の意見完全

图 五十月九年九和昭

案の関目を左の如く競表三、京園通」内閣は在滿機關 發表された。本革案要旨 1、関東州には知事を置くこ

事項の大部を所管することとに拓略省所管の對滿關係 制を關東軍司令官、駐滿現在の在滿機關の三位一 内閣に特別なる組織を有 四、駐滿全權大使に對し滿鄉 及ひ滿洲電信電話會社の業 為の監督及ひ關東州知事其 他の監督並に鐵道附屬地に

全権大使との二位一体制に 社内に準備工作論

京

しめ、之が常大使舘に一事行政を行ふの權限を附屬せ

一、精鑽に對する命令系統を こかに確立せられたし 志

たがこれは大局的見地から國の二項目を提出したのであつ 州內外廿九警察代表

々旅順に集合

たが下っ

 おおおけりとして走るとの手
 別は蒲鍛に一種の安堵的気持
 のとして改組問題に對する或
 のとして改組問題に對する或
 現地の實狀を開棄し幹せて關
 つち蒲鍛は裏に政府當局に對
 應を鞭撻すべく、午前十時か
 し
 のある意味の自信を得せしめた、
 東應今後の方針を強取して本
 る意味の自信を得せしめた、
 東應今後の方針を強取して本
 る。
 本の方針を強取して本
 るので、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市のでは、
 市ので、
 市のでは、
 で、
 市のでは、
 市のでは、
 で、
 市のでは、
 では、
 では、
 では、
 では、
 でが、
 で 機構改革對策協議 午後に持ち越された、全隅東 代表者通の會合だけにその成 行は各方面より注目されて居

外務省辭令

【東京國通】外務省部令 大使館一等書記官(トル 大使館一等書記官(トル

新京における八月中の電話名 機變更は百件、九月に入つて 十三日までが二十三件で八月 ・ 以來一をりそのうち約

話が架設されたA の電話である、個 野本均六百二十四個三 が最高六百五十個で の電話である、個

にすぐこれを市 間三十銭、九月 間三十銭、九月 間で新加入の電 た八月の上旬は た八月の上旬は

場に出すものが少く日和見の 百五、六十圓から八百圓で取 引されてゐたが廿日ころから 月末にかけて賣物がどつと出 てきたため市價は漸落し八月

は八百圓くらひで相當な利益

具体案决定迄

開き

多くを語らなかつた

ミュこねないので靜觀的態 ろ通信事業に闢しては明示 ならない、現在までのとこ

郵便行政には

關係ない

高橋局長語る

軍部案實現は たず避信局幹部から何分の 指示があるまで滿を持して

なこともなく又強洲國として したことは意味深な ちつくところにおちついたま つてもまだ日が達な ちつくところにおちついたま つまがによる軍事工会 でも 一般が従来と一髪されるやう の貼からみれば軍 かん なこともなく又強洲國として したことは意味深な 右に闘し 満洲國側では結局お が然し 補洲國は領 満洲國方面の 本葉いものがあ が養く日補雨軍 が養く日補雨軍 が養く日補雨軍

所長の意見をたゝけば語る 意志表示をしてありますが 意志表示をしてありますが なもので具体的な決定は これからで、私達としては

日頃しとやかなカフ

エー世界の女論軍

ス

迷

あられるなく野球ユニホームで

まし打者トントン的三振の意気込ま

セカイハイボー

ル、ストライクカクテル自由自在にイ

この具体的運用如何が重要

な問題ですからそ

ないと思ふ、若しも通信事ないと思ふ、若しも通信事業には影響は い限り通信事業には影響は ないと思ふ、若しも通信事

化するものとして機構問題に るこすればこれに伴ぶ端鐵改 幹となつて改革案の實現を見

一次野一親してるたが

政府の折衷案なるものが

今後は改革案に基き

協力邁進する

關東軍司令部某參謀は語る

ば最後の狭意をしなければ 衆の行政機構が州内外に區

三省案の對立に際し滿鐵監督工は間頭勃設以來陸、外、拓北に即のたが、滿鐵とし

拓務案は破れた

各方面の意見は

對する閣議の决定を齎らせば十四日夜、在滿機構改革案に

意義深いもの

定に對して伊藤取引 所長語る 伊藤取引

を開催することとなった 於て土俵開きを乗ね角力大會 十五日午後一時より同校内に、寛城子の大同學院では九月二 【大連十三日發國通】在滿機 | 案が如何なる

目さ

れる幹部、社員會

の」を頻楽してるる以上當然が「漢の後に來るも準備工作の謎が逢頭し始めた準備工作のこれに對する

の決定を齎して軍司令部を訪 へば某意味は大の如く語つた

て國策遂行の見地から提案日孫競定費の精神に立脚し

野外的重要案件が山積してる 化せねばならぬと思ふ とのだから内部的の従来の行 となって は適けることを望む 関連の日本は軍縮會議其他の 単一化し帝國の對議國策を張 に於て在滿機樗も出來る限り に於て在滿機樗も出來る限り に於て在滿機樗も出來る限り に於て在滿機構も出來る限り に於て在滿機構も出來る限り に於て在滿機構も出來る限り

在補機構改革案に對する閉膜

案外ひつそり

の意見としては既に决定し

ふから

第二次競馬

へ各所長の窓向もそう!

關東廳出張所

準備を進めることは推察に報 でないが近く開かれる社員會 でないが近く開かれる社員會 でなる活動を開始するか注目 でなる活動を開始するか注目 されるところであり、更に來 る九月二十二日開催の社員會 幹事會に於てもこの問題が論 幹事會に於てもこの問題が論 幹事會に於てもこの問題が論 が加 が加 を推察される補償の社員會

地において一部の極端なる された軍部案の精神が貫徹 されたことは邦家のため誠 でをしてい、最近現

野外的重要案件が山積してる現在の日本は軍縮會議其他の

内容が判らぬ中は

何とも言へ

高山警察署長語る

思想はな い鹽原秘書官

を保藤は最後の一レースにと ・ は百二十一頃といふ多数なの ・ は百二十一頃といふ多数なの ・ は百二十一頃といふ多数なの

各人個々の立場からみれば不 地な監もあるだららが解決を 見たことは裏ばしい、不満足

右につき高山場長は を述べるべきでないから差 をなべたい

だその詳細が判明しない時

口を減して語らなかつたが

つてはありません。たゞ自 地は場末ですから、かくな 地は場末ですから、かくな

ろ何とも難いてゐませんが いふまでゞす、今後どうす るか、私の方では今のとこ 周は十五日から三日間、次い新文賽周俱樂部秋季第二次館

とは戦に國家

世界カ

アインプ

V

敵味方大喝采

五九七四番

・任大使類一等番配官 大使館二等番配官(ジューリッ) 機関事(ハンブルグ) 基文 調印配会日を迎へるのは常時武藤、 が議定書署名の時 が議定書署名の時 が表定書署名の時 である、一は を洗し込み値付け 一は護酸そのもご二本の毛筆の際使用した図の際使用した図のでは立たの 契を結

日本農民を 州の排日暴徒

策への切なる種官であつたと 共に溝織の自衛策でもあつた 門して今日の機構改革は第二 の問題を解決すると同時に第 一に就ても其の輪廓を窺知し 得て四国の情勢が希望通り選 ひ一意改組問題に ひ一意改組問題に ひ一意改組問題に というなが作件に惠

等名し、一は名書家郷孝 氏 のムやうな筆勢で武藤信義と ばが七十年来書きなれた自分の ば 性名を殊の外緊張して認めた 固 げ

本原で在留日本人長民がレタ 和會議に於て署名したべ通コアリゾナ州ソルトリバー し當然だ、ヴエルサイユ し當然だ、ヴエルサイユ

も五百圓合となつ

二十八災。軍品は電五六六九番派津海

表 女に異へ世界をアッと云はせた かに異へ世界をアッと云はせた のだが、流石に兩代表もこれ のだが、流石に兩代表もこれ のだが、流石に兩代表もこれ に のだが、流石に兩代表もこれ に のだが、流石に兩代表もこれ がかりは半離しかねたと見えた 南家の家寶として秘殿される あっ、鄭家のは新京の同家に大 ちれ現在能婦子夫人の許に有 ちれ現在能婦子夫人の許に有 づこ

二本の筆今い

りありその上一、二ヶ月後には八百而もこのなかには思惑加入者が多数あるのでこの調本でのけば本年末から明年早子でゆけば本年末から明年早 記料に何ヶ月分かの使用料を金を融通しその上二十圓の登 一豫測 一合を則るやうな ことがあれば高い金利の申込 **でゐるが然しまだ愛物はかなら六百五十圓の間で取引され** の安値に置りを少し見合せゐる、九月に入つてはあま 関係か市場に出るのが減じ

來春頃四百圓豫想

込者は馬鹿をみるわけである事となるので今年の思惑申 大同學院の土俵

用意は成可御早く當店で既製品――ニナス

-二十八圓以上種々

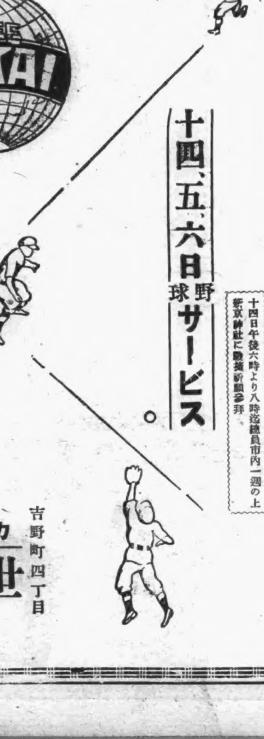
文並

此のスタイ 術人 ルハ -

人良品の愛爾人 日の変の 意願求ル

は洋服界の羅

宮內府御用達 大上洋行洋服部



學校運動會

禮

此の度 大連、奉天で眼 鏡専門店として格別の御引立を賜りますやら偏に御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方御願申上げます。
一方の混雑を致しました爲、
一方のと不行居の點を強座いました事と存じ上げますが、
一方の別の本文店同樣眼鏡専門店として、最新流行品を豐富に大連、奉天の本文店同樣眼鏡専門店として、最新流行品を豐富に大連、奉天の本文店同樣眼鏡専門店として格別の御愛顧を蒙つてますやら偏に御願申上げます。

鏡 3 0

-話京 吉

新京滿鐵病院眼科

醫院

御指定

(立)河石(慶) 青木(賣) 遊佐(日) 海山(早) 本祖、田中(早) 鶴岡(立) 村(日) 流村(明) 海山(早) 村(日) 流村(明) 海山(早) 村(日) 流村(明) 海山(早) 村(日) 流村(明) 海山(早) 大(日) 池野(文)、河野(明) 本祖、石原田(明) 海山(慶) 本祖、石原田(明) 海山(慶) 本祖、石原田(明) 、篠塚 (日) 池野(文)、河野(明) 本村(日)、本井(日)、、本田 (中) 田畑(慶) 秦野(日)、、大田 (中) 田畑(慶) 秦野(日)、、大田 (中) 日)、谷口(慶) 東京(日)、、本田 (中) 日)、、本田 (中) 田畑(慶) 秦野(日)、 東京(日)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、本田 (東) 本(田)、、東京(田)、 (東) 本(田)、 (東) 本(田) (東)

本人百米自由形

(日) 永見(早)前川(慶) 森原(日) 永見(早)前川(慶) 森原(日) 八人工(甲) 前川(慶) 次和(中) 日)、大河(明) 日)、大河(明) 日)、大河(明) 日)、大河(明) 日)、大河(明) 日和(京田(明) 日和(京田(明) 日和(京田(明) 日和(京田(明) 日和(京田(明) 日和(京田(明) 日本(京田(明) 日本(明) 日本

(日)河津(明)上野(商 船)渡部(慶) 船)渡部(慶) 船)渡部(慶) 船)渡部(慶) (商) 松下(立) (商) 松下(立) (百) 松下(立) (百) 松下(立) (百) 松下(立) (日) 田中(立) 谷口(早)清川 (慶) 徳口(早)清川 (慶) 徳口(早)清川 (慶) 徳口(早)清川 (學) 長久(慶) 奥蔣(明)高畑 (早) 伊藤(明) 筒井(立)大本 (早) 伊藤(明) 信尹(慶) 大本 (早) 伊藤(明) C組佐藤 (南大)安藤(立)山田(日) (中) 世藤(明) 高畑(日) (中) 小池(慶) 大本 (中) 小池(慶) 大本 (中) 世藤(明) 古土、 (中) 世藤(明) 古土、 (中) 世藤(明) 高畑(日)

ダイで街

本

五、五五 二、滿洲國際

から降りたところをつかまへた中島鎌龍崎鑛は見習のバスた中島鎌龍崎鑛は見習のバス

t

六

月に三回の公休が彼女た

最新風雨に遭遇し木の葉の様な小型ョットで死の漂流を練ける事間、青島を和て東支那海で暴風で、大海ョットが十二日長崎に入港した、上海ョットが十二日長崎に入港した、上海ョットが十二日長崎に入門が、野島を和たが、野島を和たが、野島を和たが、野島を和大が、野島を和大力三名は同て命からがら四日目の十二日長崎に到着した、尚同ヨットは三週間長崎に碇泊修理の上

|揺順縣立女子師範學校、更馬書麟(一八)嬢は大同元年にもの、滿人側の西四馬路の

日曜京岡線飲馬河に遠征本社 後援の下に秋季大會を開催、 東想以上の大漁で好評を博し 大が、多戦のファンは第二大 大會を要望し天狗連の希望に より、来る十六日第三日曜に 重ねて同好會主催本社後援で 第二次秋季大會を開催する事 となつた、大會規定は左の通

0

3

"

二、三〇 承知 質問 質問

京日日新聞社 電三二八九番 本野商店 電二二五九番 本野商店 電二一三九番 本野商店

ひく的天狗

會

市内入船町一丁目五番地榊 市内入船町一丁目五番地榊 第五十八號富澤威二氏方千 等五十八號富澤威二氏方千 が上れ鎌龍吟子(一六)さ

京

少女十二名新採用 1

ると滅面に喜びを浮べて語る別につらいとは風ひませんこれからは女だつて男と變りなく一定の職について大いに働くことは寧ろ當然と思ひますりですから判りません、無論職業婦人生活なんか學校出たばかりですから判りません、無論職業婦人生活なんか學校出たばかりですから判りません。たい一生懸命お客さんのサービスに努めようと思つてるます 手具脛 手具脛 は飲馬河

とうしても車掌は女車掌の るし内地あたりでも現に實 るし内地あたりでも現に實 です今後は一層サービス の點に重きをおいて、バス が1ルにも徹底的にお客に 類切に優しく接するやうに 数育したいと期してゐます。

七、〇〇 日語器座 (華天より)講師 高宮盛逸 七、〇〇 日語器座 (華天より)講師 近畿高助 七、二〇 三ユース(日語) 八、〇五 經濟市況 (東京より)(建時) 一〇、四〇 經濟市況 (東京より)(建時) (東京より)(21年) (東京より)(21年) 五 (新京より) 新洲國陸軍軍軍樂隊

| 拓務大官 坪上 貞二 | 四〇 | ニュース | 超清市況(東京より) | 中後の部 | では、 東京より) | では、 東京より) | では、 東京より)

三、〇〇 ニュース
三、〇〇 ニュース
三、〇〇 短艇 護漕 實况
第十四回大學高等專門學校開東選手權發漕
一隅出川尾久上流より中繼
一隅出川尾久上流より中繼
一本、〇〇 子供の時間
(率天より)
五、二五 ニュース
(本天より)
五、二五 ニュース(辞語)
五、二五 ニュース(辞語)
五、二五 ニュース(非語)

幾房

斯車 修繕

新京東三條通一番地

東京 た語彙は

一、長明 出演 長貝勉强 一、長明 出演 長明勉强 一、長明 出演 長明勉强 一二、尺八獨奏 都山流本曲「鶴の集籠」 十六日 (日曜) 新京 一个前の部 一个前の部 「左のが一次、二〇ラデオ體操 「東京六大學野球聯盟リーダ 「大、二〇ラデオ體操 「東京大學野球聯盟リーダ 「大、二〇ラデオ體操 「東京大學野球聯盟リーダ 「東京大學野球聯盟リーダ 「大、二〇ラデオ體操 「東京上り」 「一个後の部 「左のが送時間には中で後の部 ニュース 「東京より」 む込け溶・心質の母

『日本の母』 耳の

が生々

わます

●三碧の人 幸運廻り來りて 業績は次第に良好となる日 甲と乙と申が吉 ●四線の人 大利を獲んとするは自ら根底を優すが如し 申と辛と寅が吉 一大白の人 足並覧れて敗走するが如し協力一致が大切 甲と丁と庚が吉 ・大白の人 足並覧れて敗走するが如し協力一致が大切 甲と丁と庚が吉 ・大白の人 一季に望みを貫 かんとすれば中途に置あり 甲と丁と長が吉 大、三〇 日曜特輯新作演藝行友李風作 宮川 松安 行友李風作 宮川 松安 七、一〇 常磐津(東京より) 七、四〇 レヴュー (大阪より) 憂愁夫人 中西武夫作山内国二作曲 山方国二作曲 山方国土作山内国土作山市 費塚少女歌劇星組生徒 ●一白の人 萬事輕快に演歩 ・一白の人 萬事輕快に演歩 ・一黒の人 喰道ひを生じて ・一黒の人 喰道ひを生じて 日六十月九日八月八萬 本力 陽やけ止 肩のこり 顔剃り 槚 善

む 傷 傷 ●目科業營●



五 通 橋本 日京新香四人七四長新電 支 泰 馬 費

新京第一の機械場 新京第一の機械場 鐵工 反春鐵工所









11

包宛

料を發送致しました、未だ御入手得て廣く全國愛用家よりの答案を得て廣く全國愛用家よりの答案を得て廣く全國愛用家よりの答案を得い。販賣店各位の御協力をを計畫し、販賣店各位の御協力を

用効其と劑配のルー大力

既つて心外の療物に致したる時には都機能を興動せらの動力を順微則、當一都一及一班一部を一郎一合す

殿カタル等に整線がは軽極難と相協力してこれを治療す

尾

帝京都及美音 剤を

配合す

感熱を除き、技統がは昵称

電影を楽化し、從つて精神を実快ならしむ

附盛にし他背郷と相俟つて肉間の現址を計らして

東京市日本橋區水天宮前

松 ルトクト 問顧劑製

壹

萬

香

なき御店は至急御

ベビーパール型

オラ級

才

聞

嵌

宛

宛

座蒲

五枚組

宛

五

一拾名樣

手提金庫旅 行 鞄

4

側腕卷時計

ナル化粧料詰合凾

一個宛

名

宛

全國藥店各位

い中殺菌劑を配合す

從つて空和又は飲食物と共に口腔より飲みし來る酸極の解脱酸をい

中に於て結婚するが故に極々の懷於病を學明す

腺劑を配合す

容

と價

五二人五五三三二百 千 百二百百百百百五 百 粒粒粒粒粒粒粒粒粒

五百

名

简 單で 面白い

尚

のケメ

左の順序でハッキリお書 の餘白へ又は他の用紙へ カメールの効能書

答案はすべて楷書で明瞭答案はすべて楷書で明瞭

其の書き答案用紙と

方

答案の

送り

方

口衛錠生

有名な

懐中護身蘂の岩は何か?

口より入る病を防ぎ

を爽快にす

「函入は函の中の効能書」

き下さい

安藤井筒堂藥品部東京市日本橋區水天宮前

答案の送り

三、

御覧にな

つた

新聞名

送を以て發表に替へます ます。一・二・三等迄の當 籔者氏名を發表し、四等 一、四等 一、四等

=,

壹・貳等賞品の內

發當 締

切

昭和九年十二月末日

昭和十年一月下旬

0

0

0

0

お望みの品一點づら

四

御住所

氏名

皆様の御便利の爲各地のカ大ー

ル販賣店

で答案のお取次ぎを致して居ります。

當りも多くなります。一人で幾枚でも出せます。

一枚でも多い程

棹宛

琴拾名樣 定選御點一品のみ望お内の配上は等貳

宛

宛